

## 伍、五段動詞之「音便」規則：

一、五段動詞「音便」之種類：有促音便、イ音便、鼻音便等。

二、五段動詞「音便」之「充分必要條件」如下：

- ①五段動詞（上下一段動詞、サ行、カ行動詞等均無音便）
- ②第二變化下（其餘各變化之下，「均不會有音便現象」）
- ③第二變化下接續「て、た、ている、ても、ては、てから、たり、たら、て用言……等」時，第二變化之語尾會發生音便現象。即第二變化之「語尾音」會變成其他音。

三、五段動詞語尾之音便規則

①「促音便」：五段動詞第二變化語尾，遇「ち或い或り音」時，該語尾之音要先改爲「っ」促音後，才加上上述「二之③」中所例舉之て、た……等字。

實例：思う⇒ 思い ⇒ 思っ＋た ⇒ 思った。  
持つ⇒ 持ち ⇒ 持っ＋た ⇒ 持った。  
有る⇒ 有り ⇒ 有っ＋た ⇒ 有った。

②「イ音便」：五段動詞第二變化語尾，遇「き音」時，該語尾之音要先改爲「い」音後，才加上上述「二之③」中所舉之て、た……等字。而第二變化語尾遇到ぎ音時，該語尾音要先改爲「い」音後，才加上で、だ……等字。

實例：書く⇒ 書き ⇒ 書い＋た ⇒ 書いた。  
泳ぐ⇒ 泳ぎ ⇒ 泳い＋だ ⇒ 泳いだ。

③「鼻音便」：或稱「撥音便」「ん音便」。五段動詞第二變化語尾，遇び或に或み音時，該語尾之音要先改爲「ん」音後，才加上上述「二之③」中所舉之て、た……等字。

實例：呼ぶ⇒ 呼び ⇒ 呼ん＋だ ⇒ 呼んだ。  
死ぬ⇒ 死に ⇒ 死ん＋だ ⇒ 死んだ。  
飲む⇒ 飲み ⇒ 飲ん＋だ ⇒ 飲んだ。

④音便特例：僅「行く」一字。

行く⇒ 行き⇒ 行っ＋た ⇒ 行った。